

溝形鋼対応

NEW!

Android版対応

NEW!

Eye-Count AI

Eye-Count AIは、AIを活用して鉄筋、鋼材、紙管、パイプ等の束を効率的にカウントするシステムです。

スマートフォンで撮影した画像を解析して瞬時に本数を把握することができるため、業務を大幅に効率化します。

システム価格

端末1台まで

月額 **オープン価格**

1台追加ごとに +オープン価格
初期導入費用 オープン価格

■ 特長とメリット

- スマートフォンやタブレットで撮影した画像から本数を自動カウント。手作業でのカウントに比べて、作業時間を大幅に短縮します。
- 撮影画像、カウント本数をクラウドに蓄積。正確な記録として残すことができます。
- 大掛かりな撮影機材を導入する必要が無いため、様々な場所で使用することができます。
- Eye-Count AIは、Eye-Countと比べ
 - ・ カウント精度も非常に高くなりました。
 - ・ カウント対象が多くなりました。溝形鋼等もカウント可能です。
 - ・ 撮影時にガイドをあわせる必要がなくなりました。

■ カウント対象

● 棒鋼



● 異形棒鋼



● ペイント



● 角鋼管



● 板



● 鋼管



● 山形鋼



● 平鋼



● 溝形鋼



● 木串



上記以外もご相談ください！

スマートフォン+クラウド+画像解析を活用した
自動カウントシステム**Eye-Count AI**なら…

500本分のカウント作業時間（一例）

10分 → **30秒!!**

※Eye-Countは2分

操作イメージ

スマートフォンでの操作イメージはこちら
(注) 動画が再生されます

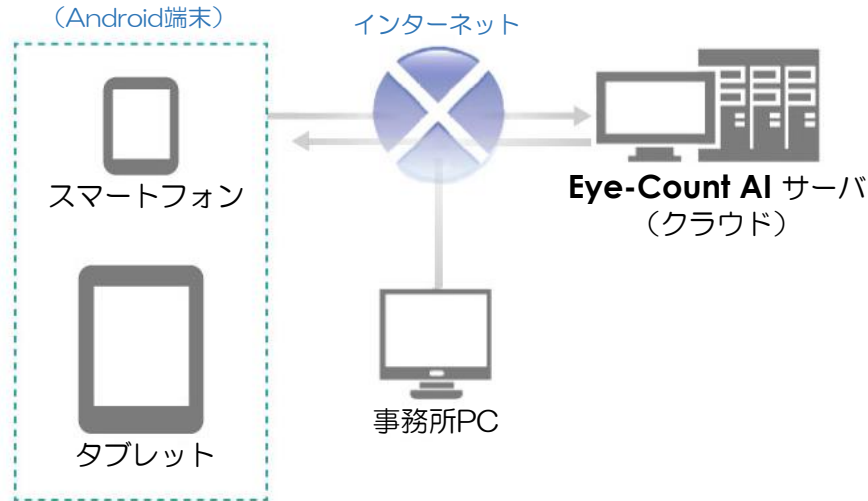


■ ご利用シーン

● 出荷記録、入荷検品

● 棚卸記録

■ システム概要



Eye-Count AIは、スマートフォンを使用してカウント対象の撮影を行います。撮影画像はインターネットを介してクラウドサーバーに送信され、画像解析を行います。解析結果はスマートフォンに送信され、カウント本数の確認をします。事務所のPCではそれらのデータを閲覧・参照し、記録の確認をすることができます。

■ 機能

● スマートフォン

- (1) 自動カウント機能
- (2) カウント結果編集機能
- (3) 履歴表示機能

● PC端末

- (1) カウント履歴管理機能
- (2) ユーザー管理機能
- (3) 画像解析パラメータ管理機能

■ 動作環境

● 対応端末	・Android 7.1.1 以上 ・iOS 13 以上 (近日対応予定)
● 対応PC	以下の動作環境を有するPC ・Windows8/10 ・Edge、Chromeブラウザ等
● サーバ	Microsoft Windows Server 2016 以上 (近日対応予定)
● 対応データベース	・PostgreSQL その他のデータベースやバージョンについてはご相談ください。 (近日対応予定)

MEMO

- サーバ
- データベース

クラウドサーバご利用の場合、**準備不要**です。

<販売元>

株式会社SAYコンピュータ 商品開発部

(担当：中野、仲田)

〒312-0062 茨城県ひたちなか市高場1-18-11

TEL 029-202-3006 FAX 029-202-3009

<https://www.saycom.jp>

email: product@saycom.jp